

ふじさん

fujijoho group monthly magazine

平成30年指針

富士情報

進化的成長

[今月のひとこと]

多様性

- 採用活動スタート
- 「八王子事業所」を「東京本社」に名称変更



春風そよぐ（富士河口湖町・河口湖町北岸）

写真提供：富士河口湖町 観光課



今月のひとこと

多 様 性

社 長 渡 辺 直 企

平昌オリンピックでは日本勢の躍進が目覚ましく 13 個のメダルを獲得しました。これまでの最高は冬季オリンピックとしては 1998 年の長野オリンピックの 10 個でした。今回の躍進について麻生財務大臣は「選択と集中が大事であり、日本スキー協会はノルディックに資金を集中させ、（複合の個人ノーマルヒルで渡部暁斗選手が）メダルをとった。そういったのが、成果として出てきている。どこにカネをかけているかと言ったら、コーチにカネをかけた。カーリングも外国人。」と述べていました。これらの施策が着々と進み今回の成果につながったとのこと。スピードスケートにおいても従来の実業団主体の体制からナショナルチーム体制に変え今回の成果に結びついた様です。

東京オリンピックが 2 年後に控えています。今年度のスポーツ庁予算は約 340 億円で、このうち競技力向上事業（いわゆる強化費）は 96 億です。国では 2015 年度以降、強化費として年間 100 億円を目標に要望していく方針を示してきており、政府の目標は自国開催の東京五輪で「金メダル 30 個で世界 3 位」です。予算上は着々と計画が進んでいるようです。各国の強化費とメダル獲得の相関を取ると、メダルの個数は強化費に相関し、ほぼ比例するとのこと。2008 年の北京オリンピックの時には 27 億円の強化費で金メダル 9 個を含む 25 個のメダルを獲得しました。このままでいけば東京オリンピックでの日本選手の活躍は間違いないことになります。

NHK のオリンピックを扱った番組でオリンピック開催の 5 つのメリットの一つに「国威発揚」を上げていたそうです。オリンピックでメダルを多く獲得したから、開催できたからだけでは国威を感じることはないと思います。オリンピックの観戦において、観戦そのものを楽しみ、同じ国の人が世界のレベルで頑張っている姿を見て勇気をもらい、メダルなどの成果が得られて喜ぶ、といった純粋な感情がほとんどだと思います。

金メダルを獲得した小平奈緒選手は相澤病院の所属です。相澤病院は全国的に著名という訳ではありませんが、長野県松本市にある 460 床を抱える大きな病院です。小平選手が大学卒業の際、コーチだった結城匡啓信州大学教授が小平選手がリハビリ等で通院したことのある相澤病院に相談したことが支援のきっかけでした。以来、相澤病院は小平選手の活動を支援してきました。前回のソチオリンピックでは 5 位に終わってしまいましたが、その後スケート王国オランダへの 2 年間の留学を経て、最近の 500m では 15 連勝と実績と実力を身に着け今回の成果につながりました。小平選手は現在 31 歳でピークを過ぎた年齢と言われますが、オランダ留学中に最高レベルの環境に身を置き、恵まれた体格の選手の真似をしてはダメだと悟り、自分に合ったスケートを極め成長しました。その姿は「求道者」と言われます。メダルを獲得するためには強化予算の選択と集中で結果が出るのも事実ですが、小平選手の様に目標を持ち極める人を認め、応援できる文化が我々の社会に根付くよう期待しています。フィギアの羽生選手、モーグルの原選手、スノーボードの平野選手など、家族をはじめ多くの人に支えられ競技を続けオリンピックだけでなく多くの大会で成果を出しています。目標を持つ人や支援する人たち。つまり多様性を認めることが非常に大切です。原始の生物は自分のコピーしかできないので進化するためにはコピーエラーに頼るしかありません。我々は両親から遺伝子をひとつずつ受け継ぐことで多様な個性を生み出すことがかとうであり、その結果進化してきました。遺伝子の多様性のみならず、オリンピック選手のような文化的多様性が出るような社会になっていくよう、多様性を大事にしていきたいと思ひます。

採用活動スタート

～就職セミナーに参加～

2019年卒業予定者の就職活動が始まりました。就活解禁日となる3月1日は全国各地で就職セミナーが開催し、当社も東京と山梨の2か所で出展してまいりました。

私は千野常務取締役と東京の就職セミナーに参加しました。初日ということもあり、さっそくやる気満々で来ている学生もいましたが、どちらかというと、まだ始まったばかりだし、なんとなく様子を見に來ただけの人のほうが多かったように感じます。その学生たちを、とにかく当社のブースに呼び込む！そして、来てもらった学生には富士情報のことを覚えてもらえるように、印象に残る話をする！この2点がとても重要です。私は呼び込み、千野常務取締役は会社説明という役割分担で、5時間立ちっぱなし・しゃべりっぱなしで頑張ってきました。

今の学生の就職先を選ぶポイントは、安定性や勤務地、残業が無いなど、生活とのバランスが重要視されているようです。また、テレワーク（場所や時間にとらわれない柔軟な働き方）も注目されています。これだけ聞くと、近頃の



学生は働く意欲が少ないのでは？と思う方もいるかもしれませんが、ほとんどの学生が「生涯働くことのできる会社に就職したい」と希望しているそうです。（とあるアンケート調査より）しっかり将来のことを考えている証なのではないでしょうか。

不景気・働き手の減少・少子化など、若い世代は背負っている問題が山積みです。それでも頑張り続けるために、彼らが働く環境を重視するのは当然のことと思います。

少しでも多くの学生が自分に合った企業と巡り合えますように。そう感じる1日でした。

（システム事業本部 営業推進室 太田 綾乃）

○「八王子事業所」を 「東京本社」に名称変更

昭和48年4月創業の富士情報は来月45周年を迎えます。また、昭和53年2月に創業した丸久は先月40周年を迎えました。

これも創業以来「正確・信頼」を社是とし、仕事の正確さ、お客様のみならず社員や地域社会との信頼関係を大事にしてきたことの積み重ねによるものです。

この節目の年を迎えるにあたり、更なる成長を期して、4月1日から「八王子事業所」を「東京本社」に名称を変更します。

今月の表紙

～春風そよぐ～

次々と押し寄せた寒波で今年は異常に寒い冬になりましたが、3月は逆に暖かい日が多く、全国各地で例年より早い桜の開花が観測されています。ところが春分の日（3月21日）は真冬に逆戻りしたような天気になり、富士河口湖町でおよそ30センチの積雪を記録しました。

富士山の積雪が一番多いのは4月とされています。4月14日から22日まで富士山と湖と桜の名所、河口湖北岸エリア（河口湖円形ホール湖畔沿い）を中心に「富士・河口湖さくら祭り」が開催されます。表紙写真のような風景が見られますのでお出かけください。

丸久通信 春です。・ あなたのタイヤは大丈夫ですか？

夏タイヤの準備はできていますか？

保管の状態では思わぬ劣化が進んでいる場合もあります。昨年まで使ったタイヤをもう一度点検してみましょう。

丸久が提携しているオートピックF U J I では国産夏タイヤを大特価で販売しています。お気軽にご相談ください。



丸 久

電話：0555-24-2341 メール：marukyu@ag.sjnk.co.jp



私の趣味
No.462

我家の趣味

西 川 康 成

私の趣味ではなく、我が家のプチ贅沢な趣味を紹介いたします。我が家では年に1度、写真屋で家族写真を撮っています。そのきっかけは独身時代に見たTV番組で「鶴瓶の家族で乾杯みたいな家庭訪問コーナー」があり、老夫婦が「我が家では年に1度、家族が集まり写真を撮っている。その写真は宝物です。」と言いながら、壁一面に飾られている家族写真を紹介していました。その光景を見て非常に感動し、「自分も結婚したら、家族写真を撮ろう！」と決意しました。



やがて、私も結婚し、妻に家族写真のことを切り出したところ「写真屋に撮ってもらうのはお金が掛かるけど“年に1度のことだから”」とOKをもらいました。結婚当初は札幌に住んでおり、家の前にあった写真屋で家族写真を撮りました。やがて転勤先から地元に戻り、写真屋は毎回変えておりましたが、何回目からは地元のホテル内にあった写真屋に固定するようになりました。すると写真屋も我が家のことを覚えてくれるようになり、「昨年はこんな構図だったので、こうしましょう」とか、予約も融通を利かせてくれたりしました。残念ながらそのホテルが無くなり写真屋も移転したため、今は別の写真屋で撮影しております。

結婚式の写真からスタートし、長男が生まれ、次男が生まれ、ある時は長男がサッカーのユニフォームを着て映ったり、ある時は子供達が七五三の衣装を着て親父と一緒に映ったり、子供達が成人を迎えるとスーツで映ったり、写真を見ると、その当時の記憶が蘇ります。妻は「写真は墓場に持っていく」と言っております。そんな家族写真ですが、20枚収容できる写真入れに入らなくなり数年がたちました。これからも年に1度のプチ贅沢を続けていきます。

(株式会社 I H I エスキューブ 調達部長)